冬休み明けリセット診断（中2）

Class_____ No._____ Name_____

■ **点数をつけるテストではありません**　2学期までの**どこが薄いか**を見つける15分の健康診断です。（未習は飛ばしてOK）
やり方　①解く → ②裏面で答え合わせ → ③「できた数」を裏の**診断マップ**へ → ④薄いブロックだけ1週間で戻す。

A　不規則動詞　まず戻したいのはここ。過去形を書こう。

① buy		② make		③ write	
④ get		⑤ find		⑥ say	

B　不定詞　場面に合う文にしよう。(1)(2)は正しいほうを○、(3)は1語書く。

(1) 将来の夢「私は看護師になりたい」	I want（ be ／ to be ）a nurse.
(2) 休日の話「英語を勉強するために図書館へ行きました」	I went to the library（ to study ／ studying ）English.
(3) 部活のあとで「何か飲むものがほしい」	I want something（　　）drink.

C　動名詞と不定詞　正しいほうを○でかこもう。

(1) 遠足の感想「友だちと話して楽しかった」	I enjoyed（ talking ／ to talk ）with my friends.
(2) 夜の話「宿題をし終えました」	I finished（ doing ／ to do ）my homework.
(3) 別れぎわに「また会えるといいな」（hope＝望む）	I hope（ to see ／ seeing ）you again.

D　接続詞　（　）に when・if・that から選んで書こう。

(1) 朝の話「駅に着いたとき、雨がふっていました」	It was raining（　　）I got to the station.
(2) 週末の相談「明日晴れたら、公園に行こう」	Let's go to the park（　　）it is sunny tomorrow.
(3) 友だちのこと「ケンは親切だと思います」	I think（　　）Ken is kind.

E　未来の文　正しいほうを○でかこもう。

(1) 天気の話「明日は雨がふるでしょう」	It（ will rain ／ rains ）tomorrow.
(2) 週末の予定をたずねる「この週末は何をするつもり？」	What are you going（ to do ／ doing ）this weekend?
(3) かぜの友だちのこと「ケンは明日、来ないでしょう」	Ken（ won't ／ isn't ）come tomorrow.

F　自分の番　習った形で2文。書き出しに続けて書こう。

① 好きなこと（〜すること）	I like
② 3学期にしたいこと	I want to

☆豆ポイント！休みのあいだに消えたのではなく、**使わなかっただけ**。声に出して使えば、戻ってきます。

裏面に解答があります（先に見ない！）

全教科書対応／中2・2学期までの総点検

冬休み明けリセット診断（中2）

【解答・かんたん解説】

丸つけをしたら、ブロックごとの「できた数」を下の診断マップに書こう

A〜C　不規則動詞／不定詞／動名詞と不定詞

A	① bought　② made　③ wrote　④ got　⑤ found　⑥ said
B	(1) to be　(2) to study　(3) to
C	(1) talking　(2) doing　(3) to see

Bは、(1)「〜すること」(2)「〜するために」(3)「〜するための」の3つの使い方。Cは、enjoy と finish のあとは -ing、want と hope のあとは to。動詞ごとに決まっています。

D〜F　接続詞／未来の文／自分の番

D	(1) when　(2) if　(3) that
E	(1) will rain　(2) to do　(3) won't
F	例：① I like playing the piano.　② I want to read ten English books.

D(2)の if のあとは、明日のことでも it is（will be にしない）。(3)の that は省いても正しい文です。E(3)の won't は will not のこと。
Fの自己チェック：① like のあとが -ing か to＋動詞の原形か。② to のあとが動詞の原形か。

診断　診断マップ　できた数を書いて、いちばん薄いブロックから戻そう。

ブロック（できた数）	薄いまま3年生になると	この1週間の一手
A 不規則動詞　／6	**過去の文が止まり、このあと習う受け身・現在完了もつまずく**	不規則動詞の過去形を1日6語、声に出す（最優先）
B 不定詞　／3	「〜するために」「〜するもの」が言えない	「不定詞の定着ドリル」を1枚
C 動名詞　／3	enjoy のあとを to にしてしまう	「動名詞の定着ドリル」を1枚
D 接続詞　／3	2つの文をつなげず、短い文が続く	「接続詞の定着ドリル」を1枚
E 未来の文　／3	明日のことを今の形で言ってしまう	「未来表現の定着ドリル」を1枚
F 自分の番　／2	英作文の問題で手が止まる	「3分クイックライト」を週2回

★ Aが薄い人は、ほかより先にA。全部を戻す時間はありません。1週間に1ブロックで十分です。

■ ×が2つ以上ついたブロックがある人へ（学び直しコース）
① そのブロックの問題文を声に出して読む → ② 解答を赤で写す → ③ 答えを見ずにもう一度そのブロックだけ解く → ④ 先生に見せてチェックをもらう。
1回10分で十分です。**全部やり直す必要はありません**—薄いところだけで戻ります。

学校・授業での利用は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）
先生用教材ページ